

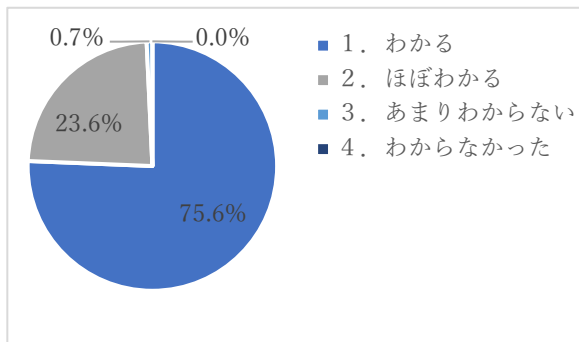
10月4日 visionary walker 育成事業講演会

1	日時	令和4年10月4日
2	場所・時間	静岡県立浜松南高等学校 第一体育館 14:45~166:05
3	対象者	第1・2学年
4	講師	医療機器ベンチャーキャピタル創設者 池野文昭 氏
5	研修の目標	大学での学びの後、経験に基づく地域での課題解決の取り組みから広く社会的課題に関わる方の講演を聞き、「明快なビジョンを持って歩む人」の姿勢や考え方のヒントを得る。

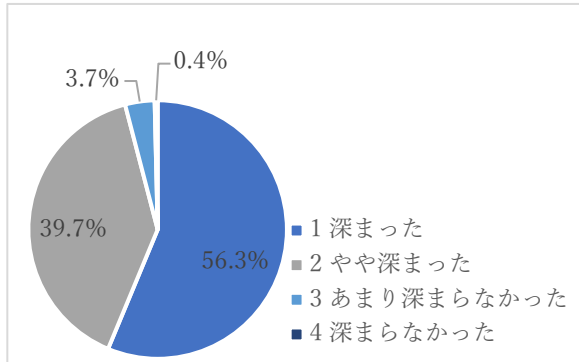
6 題名

7 事後調査

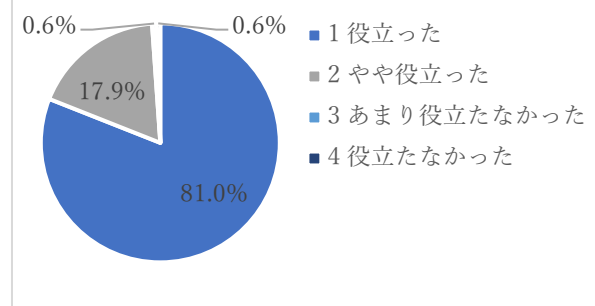
講演の内容の難易度について、どう感じました。



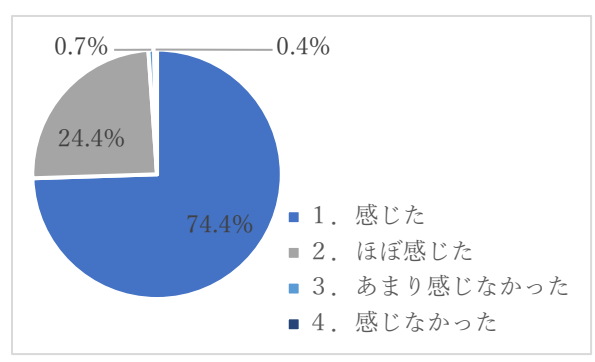
自身の進路選択について、考えを深めることができましたか



講演の内容（共感すること・イノベーション）について、関心を持つことができましたか



講演は、何らかの形で、志を育てる糧になると感じましたか。



☆講演内容について、受講した生徒約76%の生徒が、「わかる」の内容であり、有効性の高い講演であった。

○生徒の記述意見

- ・「差でなく違いで勝つ」という言葉が参考になりました。
- ・これからの自分の生き方を考えるきっかけになったとともに自分が住んでいる浜松という街は誇れるものがたくさんあると思いました。まだまだ自分は浜松について知らないことが多いのでこれから知っていったらいいなと思いました。
- ・共感をして終わりではなくて、その人のことを思って行動に移すことの大切さを改めて知ることができました。勉強面でも口だけでなく行動に移していきたいです。
- ・今回の講演会でチャレンジしていくことの大切さを改めて感じました。同情共感の話や、池野先生の実話がありましたが、どれもチャレンジが関わっていると感じました。人との関わりもチ

チャレンジ、成功させるにはチャレンジは欠かせません。どんなことにもチャレンジしていくこと、それがこの先の人生、世界を変えていく人材になるための鍵になるのではないかと考えました。僕もこれから色々なことにチャレンジしていきたいと思いました。

- ・差ではなく違いで勝つというところが参考になった。勉強でも部活でも活かせるとおもったから。

- ・新しいことにチャレンジすることの大切さ、共感の意味などとても自分のためになる講演でした。

- ・大切なのは、何かをすることであるということ。失敗したくないなら何もしなければいいという言葉聞いて、失敗を知らない人にはならないようにしようと思った。

また、誰かを思うことの気持ちの強さの大切さに気づくことができたと思う。